

【ライフプラン講習会のご案内】

ライフプラン講習会開催のお知らせ

主催／東京都教育委員会

在職中はもとより退職後の人生を意義あるものとするために、それぞれに応じた生涯生活設計「ライフプラン」の必要性を理解して、実践していくための講習会を実施します。



▶ 申込要領

申込締切 7月1日(火) 必着

申込方法 平成26年6月上旬に送付した所属所宛て開催通知により、所属所ごとにお申込みください。
(受講者決定) なお、各コースとも申込者が定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

サービスの取扱い 「出張(旅行雑費の付かない出張)」とすることができます(根拠規定:教員関係職員の旅費支給規程11条の2第6号)。
区市町村立学校職員については、各々の設置団体の服務規程によります。

▶ 申込対象者

東京都から給与を受ける公立学校教職員等
※嘱託員・非常勤教職員を除く。また、26年度末の退職予定者を除く。(詳細な範囲は開催通知をご覧ください)

▶ 受講決定通知

各回とも7月11日(金)頃までに受講の決定について所属所長宛てに通知します。

▶ 講師紹介



小嶋 裕美 氏

(株)FPユニオンLabo所属

柏市内の公立小学校教諭を経験した後、2005年から本格的にFPとしての業務をスタート。2006年から全国のFPをサポートする業務を行う傍ら、ベネッセ『大学・短期大学大辞典』、日経キャリアマガジン『相続と年金についてQ&A』など、多くのメディア掲載歴を持つ。また、日野市役所『今から準備子どもの教育費』など、多くのセミナー講師や個人のライフプラン・資産運用・保険見直し・住宅ローンなどに関するFP相談業務の経験を積み、現在に至る。

公認資格 ファイナンシャルプランナー(CFP)、FP技能士1級

参加者からの声

退職はもう少し先のことなので、何となくやっていけるんじゃないかと思っていましたが、今日の講習会に参加して、自分の考えの甘さを反省しました。

分かりやすい説明だった。毎日の生活に流されて、将来設計や毎日の収支に全く向きあっていない自分に気づかされ、今後の生活設計の意識付けになった。

住宅ローンについても保険についても、未知のことばかりだったのでとても勉強になった。働き始めてすぐの頃に受けられると良いと思った。

▶ コース内容

1 「ライフプラン作成」コース

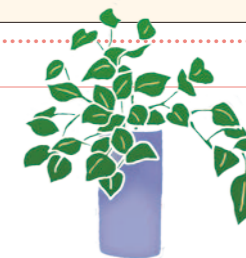
※退職手当額・年金額について、事前に概算金額を算出していただくことが必要となります。(詳しくは6月上旬の開催通知をご覧ください)

- 対象者 50代の方(50歳～59歳までの方)
- 募集人員 各回150名

開催回	日程	会場
第1回	8月5日(火)	アルカディア市ヶ谷
第2回	8月6日(水)	
第3回	8月7日(木)	クレストホテル立川

■ 講演スケジュールおよびテーマ

9:20～11:40	・基調講演 ・講義	「ライフプランの必要性」 ・「退職後の生きがいについて」地域社会活動、ライフワーク ほか ・「生涯生活設計について」退職手当・年金、現役時代の資金運用、退職後の社会保障制度 ほか
13:00～17:00	演習	「ライフプラン作成」 ・退職後に備え、ライフプランを考えてみましょう ・質疑応答



2 「ライフプラン準備」コース

- 対象者 40代の方(40歳～49歳までの方)
- 募集人員 100名

開催回	日程	基調講演・講義	会場
第1回	8月4日(月)	13:40～17:00 「ライフプランの必要性」 ～退職後の生活を支える資金の確保～ ・退職金・年金にかかる税金 ・金融商品 ・現役時代の資金運用 (住宅ローン・教育費等)	アルカディア市ヶ谷

3 「テーマ別セミナー」コース

- 対象者 年齢制限なし(20代～40代の方向けにテーマを設定しています)
- 募集人員 各回100名

開催回	日程	テーマ	会場
第1回	8月1日(金)	13:40～17:00 「保険・住宅ローン・資金運用」 ～大きな支出についてのリスク想定と 資産づくりの準備～	アルカディア市ヶ谷
第2回	8月8日(金)	13:40～17:00 「年金・医療・介護」 ～ライフプラン作成のために、 それぞれの公的制度を確認～	クレストホテル立川

問合せ先 教育庁福祉厚生部福祉厚生課互助事業担当 金子 | 03-5320-6817
平成26年度ライフプラン講習会担当